

2・3年生のクラス編成発表

4月21日・22日の両日で、

2年生と3年生のクラス編成と

ともに担任等の教員を発表しました。本年度は様々な事情によりたいへん遅くなりましたが、この4月で異動した教職員の紹介も同時に行いました。それぞれプリントにして、その他の連絡事項とともに配付しましたので、ご家庭でご確認ください。

今年度は、校長も教頭も異動がありました。前任の ^{ふみた ひでゆき} 文田 英之 校長先生は、ご退職されて大阪教育大学大学院の教授として、^{つじべ まさと} 辻部 真里 教頭先生は淀商業高等学校の教頭としてそれぞれ転任されました。そして、新校長として ^{なかにし まさあき} 中西 正明（鶴見区 茨田北小学校より）が、教頭として ^{あくつ ひろはる} 阿久津 弘治（住之江区 加賀屋中学校より）が着任しました。どうぞよろしくお願いします。学校での諸活動が再開されて、生徒や保護者の皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。

みなさん 学校再開への準備は万全ですか？

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため新学期開始が遅れていますが、予定通りに進めば5月7日（木）から学校が再開されます。1年生の皆さんは3月から小学校が臨時休校に入り、いつもとは違う卒業式を経て中学校の入学式を迎えました。中学校での生活で不安なことがとても多いことと思いますが、2・3年生は皆さんのことをとても歓迎しています。学校が始ったら先輩たちを大いに頼ってください。

それまでは何といてもしっかりと体調を整えておくこと。規則正しい



《在校生が製作した玄関掲示》

生活を心がけ、小学校の復習と中学校の教科書等をみて、できる限りの予習をしておきましょう。

2・3年生の皆さんも同じように体調をしっかり管理しましょう。

この機会に読書に励むことも良いことです。



『此花乃井』の八重桜



もうすでにご存じの方も多いと思いますが、校庭の北東角にある「此花乃井」は、江戸時代津和野藩の蔵屋敷であったころから、浄水として使われていた由緒ある井戸です。当時より通称「花乃井」として使用され、浪速三大名水の一つとなっていました。本校の名前の由来にもなっています。



この「此花乃井」のそばにある八重桜が満開を迎えました。ソメイヨシノに比べると遅咲きの桜ですが、幾重にも色濃く花びらをつける様子は、また違った趣があります。

今年の桜は複雑な思いで見上げる人が多いかもしれません。とはいえ、毎年咲くのに人々からこれほど開花が待たれ、愛でられる花も珍しい

ものです。広辞苑では「古くは『花』といえば桜を指す」と紹介されているほどです。様々な門出に彩りを添える桜。仰ぎ見る大樹に、舞う花びらに、人生の節目となった忘れがたいある年のある光景が、今も思い出される人も多いことと思います。

先哲の言葉に「さくらはおもしろきもの。木の中より咲きいづる」というものがあります。満開に咲く花は、実は自身の中にもともとあるもの。そしてそれは冬の寒さに耐えて蓄えられたもの。また、この寒さがなければ立派に咲くことができないということ……等々。桜の花は私たちに多くのことを教えてくれます。外出のままならない毎日ですが、散歩がてらに路傍の草木を愛でる時間をつくってみてはどうでしょうか。